

穴吹中学校
校長室だより第2号
令和3年4月27日
発行 濱田雅子

思春期の森を越えて
必ず光の方へ

三がつかぜと四がつのわかあめ
五がつのはなをさかせるちから
マザーグース作 谷川俊太郎訳



徳島県内の新型コロナウイルス感染拡大がたいへん心配な状況になっています。今回広がっている変異株は、感染力がいままでのものより強く、これまで通りの感染対策では収まらない状況です。県教育委員会教育長からも、裏面のようなメッセージが届けられました。状況は昨年春の臨時休校の時より厳しいです。メッセージにもありますが、ここは我慢です。次の点について、特にお願ひします。

・部活動は本日4月27日から5月5日まで完全休止です。

下校時刻は27日午後2時・28日午後4時・30日午後4時です。

それ以後は、学校にすることはできません。お迎え等でご迷惑をおかけいたしますが、調整をお願いします。



・基本的な感染対策を愚直に続ける！

感染者の中には、無症状の人がたくさんいます。つまり、熱も咳もない私たちもウイルスを持っている可能性はあるのです。しっかり手を洗う。マスクをきちんとつける。マスクを外した時はしゃべらない。換気を徹底する。人と接触しない。あたりまえのことを、自らの判断でできる習慣をつけてください。



・とにかく不要不急の外出はしない！

いつもより時間ができれば、普段遊べない友達と遊びたくなる気持ちもわかります。しかし、ここは我慢です。実際に、友達と遊びに行つて感染した事例もあります。「その外出は今でなければならぬか？」と自問自答して、控えること。我慢を学ぶチャンスです。誘わない、断る勇気をもってください。

・連休中の5月1日から5日までの過ごし方について

部活動はできません。その分たっぷりの時間があります。まずは、ここでしっかり4月の疲れをとりましょう。自分の好きなことに十分時間を費やしてください。しかし、やりすぎは禁物！リフレッシュできたら、計画をたて、5月以降の自分のために時間を使います。例えば、家族のために役立つ手伝いをする。本を2冊読み上げる。教科書の先読みをして予習をする。連休明けの元気な再会を楽しみにしています。

・緊急の場合は、別紙のとおりメールを送ってください。

折り返し、学校から連絡します。

最近、夜空に浮かぶ月や星がとてもきれいです。コロナ禍で疲れた心を癒してくれます。

そして、この空の国際宇宙ステーションでは、2人の日本人飛行士による船長業務の引継ぎが行われました。「あの空の上で、私たちの未来のために働いてくれている人がいる。」そう思うと、毎日の小さな我慢も続けられそうです。是非、夜空を見上げてみてください。

